

平成 16 年（2004 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 16 年 6 月 17 日（木）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	喜舎場 盛三 (公明党)	1 新生児の聴覚検査について 2 高齢者の聴覚検査について	(1) 先天性の難聴は言葉の発達の遅れで発見されることが多く、その時期は2歳から3歳ぐらいの頃が多いようである しかし、言葉の発達は臨界期があるため、聴覚異常の早期発見の重要性が従来から指摘されおり、「新生児の聴覚検査」を公立病院で実施している自治体が増えてきているようであるが、その意義、そして、本市においての実施を検討できないか伺う (2) 聴覚に異常がある子ども(0歳から3歳までも含む)を対象に、適切な訓練をする施設は本市及び県には、どのような施設があるか伺う (3) 聴覚に異常が見つかった子どもの親に対するカウンセリングの体制は、本市及び県では、どのようになっているか伺う (1) 本市における65歳から75歳までの人口、75歳以上の人口、そして、高齢化率を伺う (2) 聴覚障害者に対する公的支援で、本市における高齢者の占める割合を伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p data-bbox="475 779 708 860">3 教育行政について</p> <p data-bbox="475 1279 708 1359">4 交通行政について</p>	<p data-bbox="735 286 1433 573">(3) 老人性難聴の特徴の一つに、本人に難聴の自覚がないため、適切な対処をしないまま、聴力の衰えが進行していくことが多いことが挙げられる そのため、高齢者聴力検診を実施している自治体があるが、本市においても取り組みを検討できないか伺う</p> <p data-bbox="735 779 1433 860">(1) 補正予算に計上されている、「豊かな体験活動推進事業」の内容と意義を伺う</p> <p data-bbox="735 987 1433 1068">(2) 渡嘉敷村との合併における教育上の課題を伺う</p> <p data-bbox="735 1279 1433 1480">那覇市道「与儀国場北線」は、住宅地を通っているが、昼夜を問わずかなりの交通量があり、道路を横断する際、危険を伴う箇所が多く、信号機の設置等、何らかの対策を望む声が多い。これらの対応を伺う</p> <p data-bbox="746 1778 1023 1854">【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

個人質問(2日目) 平成16年6月17日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	系数 昌洋 (公明党)	<p>1 保育行政について</p> <p>2 浸水対策について</p> <p>3 開南せせらぎの復旧について</p>	<p>認可外保育園を、将来どういう方向で位置づけていくのか。本市のビジョンを伺いたい</p> <p>(1) 届出制以降の認可外園の現状について、どのように認識しているか</p> <p>(2) 「認可化促進を図りながら全体の底上げをしていく」方針に変わりはないか</p> <p>(3) 認可化促進のための規制緩和について、本市として、どのように対処するのか</p> <p>(4) 平成17年度以降の認可化整備計画について伺う</p> <p>(5) 検討されている国の助成の方向性に対する本市の見解を伺う</p> <p>漫湖水域古波蔵側のポンプ場建設について、進捗状況を伺う</p> <p>開南せせらぎ通りの復旧について、平成14年6月定例会において質疑を交わした。翌年には、通り会や地域住民の皆様から早期復旧を求める陳情が県と市へ提出されたが、その後の進捗状況について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成16年6月17日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	宮城 宜子 (日本共産党)	<p>1 那覇市ひとり親家庭自立促進計画の推進について</p> <p>2 地域ふれあいデイサービスの充実について</p>	<p>(1) 実態調査の結果について、説明していただきたい ひとり親家庭の世帯数 ひとり親家庭の収入について ひとり親家庭は何に悩んでいるか</p> <p>(2) 就業支援の充実について 現状と課題、施策の方向、内容を伺う 専門的な知識や資格の習得のためにも、職業訓練所の入所定数に、ひとり親の入所枠を設定すべきでないか 公的施設における雇用促進のための数値目標は、どうなっているか</p> <p>(3) 就労援助・相談体制の強化を図るべきではないか</p> <p>(4) 母子・寡婦への貸付制度の充実、増額を行うべきではないか</p> <p>(1) 健康増進のために効果があり、参加者からも喜ばれている。利用者へのアンケートを実施すべきと思うが、対応を問う</p> <p>(2) 指導員の体制を強化し、予算を増やして、増設すべきでないか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成16年6月17日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	屋良 栄作 (市民の会)	<p>1 児童の交通安全対策について</p> <p>2 公園などのホームレス(浮浪者)問題について</p>	<p>市道「銘苅泊線」の泊小学校・幼稚園前に、信号機の設置と交通安全対策を求める陳情が、PTAや地域の方々から先日、市長に対してなされた</p> <p>陳情の趣旨を、どのように受けとめているか伺う</p> <p>解決に向けて、どのように対応するのか伺う</p> <p>(1) 市内の公園において、ホームレス(浮浪者)が起居する姿が見受けられるが、本市におけるホームレス(浮浪者)の実態について、どのように把握しているか伺う</p> <p>(2) 市民生活への影響はどうか伺う</p> <p>(3) 対応策について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問(2日目) 平成16年6月17日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	玉城 彰 (市民・社 社 ネット)	<p>1 年金制度改革について</p> <p>2 環境行政について</p> <p>3 市営住宅の建替事業について</p>	<p>今回の第159回通常国会は、国会議員の国民年金保険料の未納・未加入が相次いで発覚し、国民に政治に対する信頼関係を失墜させ、政治不信を増幅させた責任は、断じて容認できるものではない</p> <p>しかも年金制度改革については、「給付は低下、負担は増す」ことで、多くの国民や企業も反対している。このような国民に支持されない年金制度は廃案にすべきと考えるが、市長の見解を伺う</p> <p>本市の広報紙「なは市民の友」5月号で、「那覇市ごみ減量・資源化実行計画」に基づく、平成16年度までのごみ量を25.8%に減量する目標が、今日厳しい状況にあると言われているが、その理由と施策の取り組みについて伺う</p> <p>(1) 分別の徹底について</p> <p>(2) 事業系ごみについて</p> <p>(3) 指定ごみ袋の使用状況について</p> <p>去る2月定例会で、「市営住宅の建て替え等の促進を求める決議」がなされたが、その後の取り組み状況について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成16年6月17日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	崎山 嗣幸 (市民・社社 ネット)	<p>1 平和行政について</p> <p>2 合併について</p>	<p>自衛隊の多国籍軍への参加は、武力行使を前提とした軍隊への参加であり、憲法が禁じる集団的自衛権の行使に抵触すると考える 市長の見解を伺う</p> <p>当局は、合併特例債や観光資源のメリット面だけを強調し、一番肝心の編入合併の地域性を失う不安感や住民の負担増となる、市民税、国保、年金、介護保険料、水道料金、保育料など、また、議員在任特例、職員の給与格付など、不明確なまま、法定協へ先送りしようとしている 那覇市は、可能な限り情報開示をし、問題点を払拭して、法定協を提案すべきと考える</p> <p>(1) 行政、議会、住民の議論は不十分のまま、任意協を省き、いきなり法定協は、拙速すぎないか伺う</p> <p>(2) 渡嘉敷村民の吸収合併への不安や住民負担増など、具体的な説明を求める</p> <p>(3) 渡嘉敷村の住民、議会の動向は、どうなっているか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 人事行政について</p>	<p>出退勤管理、職員用ＩＣカードシステムの導入は、必要なカード機能に加え、電子マネー機能搭載を付加し、新たな情報産業ビジネスモデルを育成・支援するとしている 問題点を伺う</p> <p>(1) 契約業者名、契約期間、契約金額、数量について、説明を求める</p> <p>(2) カードは、E d yという特定の信販会社であり、その営利行為を市が勝手に職員に押し付けることになり、問題ではないか伺う</p> <p>(3) 信販会社に管理されている、出退勤管理情報、電子マネー機能情報の流出を防ぐ協定書等は交わされているか伺う</p> <p>(4) 急速なＩＴ化は、人と人とのふれあいをなくし、小学校の殺人事件にまで発展している ＩＣカードによる管理は、性急すぎると思わないか伺う</p>
		<p>4 国保行政について</p>	<p>国保の健康事業の一つである、人間ドック、脳ドックの平成16年度の応募状況について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>